

議事録（要旨）

会の名称	館清掃工場解体工事説明会
開催日時	平成 27 年 11 月 18 日（水） 午後 7 時から午後 8 時 30 分まで
開催場所	館清掃事業所 2 階大会議室
出席者	<p>近隣住民 22 名</p> <p>資源循環部 部長</p> <p>ごみ減量対策課 課長</p> <p>館清掃事業所 所長</p> <p>清掃施設整備課 課長 主査</p> <p>工事請負者 三井住友・森屋特定建設工事共同企業体</p> <p>委託業者 エイト日本技術開発（基本設計）、中外テクノス（環境調査）</p>
説明会次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 資源循環部長あいさつ 2 新清掃工場計画の説明 3 解体工事概要の説明 4 質疑応答
説明会経過	
<p>○資源循環部長あいさつ</p> <p>皆様こんばんは、八王子市資源循環部長諸角です。本日は地元町会、自治会の皆様には大変お忙しい中、かつ、雨の中にも関わらず、本説明会にご出席いただきましてありがとうございます。日頃本市のごみ減量、清掃行政、リサイクル、こちらの行政につきましてご理解ご協力をいただいておりますことを感謝申し上げます。</p> <p>さて、ここ館清掃工場ですが昭和 56 年に竣工したのですが、老朽化が著しい状況で困っていたところ、ごみの減量こちらを市民の皆様にお願いをしまして、さまざま取り組んでいただいたおかげをもちまして、平成 22 年 9 月末稼働停止となった施設でございます。この間館清掃工場運営協議会の委員の皆様、並びに地元住民の皆様には一方ならぬご理解とご協力をいただきましたことに改めてお礼申し上げます。</p> <p>さて、現在市内における燃やすごみの処理体制につきましては、多摩ニュータウン区域を除きまして北野清掃工場と戸吹清掃工場の 2 つの施設が稼働しておりますが、北野清掃工場はしゅん工から既に 21 年が経過しております。老朽化が進行して更新時期を迎えつつあるという状況です。この状況の中で、平成 25 年 3 月策定いたしました八王子市ごみ処理基本計画におきまして、将来的な安定した市内 2 清掃工場体制を構築するというこのため北野清掃工場に代わる新たな施設として、新館清掃工場を整備することとしたところです。昨年度には館清掃工場運営協議会の委員の皆様からのご意見をいただきまして新館清掃施設整備基本計画を策定いたしました。新工場整備に向けた基本方針を決定したところでございます。本日新しい館清掃工場整備の基本計画の概要それに館清掃工場解体工事の内容につきまして、後ほど担当からご説明させていただきますが、解体工事につきましては、安全はもとより、近隣にお住いの皆様への影響を最小</p>	

限に出来るよう本工事を推進していく考えでございます。また、新館清掃工場の整備基本計画に関しましては引き続き館清掃工場運営協議会を通じて地元住民の皆様からのご意見をいただき基本設計、実施設計を進めていきたいと考えております。本日は限られた時間の中ではありますけれども、どうぞよろしくお願い申し上げます。

次第 2、3 の説明

質疑応答

Q 工事は平成 34 年で完成するということですが、ずれることはないのですか。

A 現時点ではよほどのことがない限り平成 34 年供用開始ということで進めております。

Q 作業車両は町田街道から入ると言っていたが、町田街道の抜け道である市道横山 60 号線については狭く危険な場所が多いので、工事関係者の通勤車両も通行しないようにしてほしい。

A わかりました。そのようにします。

Q この工場アスベストは使っていますか。

A アスベストについては、工場棟内に非飛散性のアスベスト含有建材の使用が数箇所点検して確認されているのと、工場棟内ボイラー煙突の 1 箇所についてはレベル 2 の飛散性アスベストが確認されています。これらについては届出等の必要な行政手続を行った上で、解体工事を実施します。特にレベル 2 のボイラー煙突部については、先ほどご説明申し上げたダイオキシン類の解体手順とほぼ同様の方法で、煙突の上部及び下部に密閉養生した管理区域を設置し、負圧状態にして作業を実施します。また除去作業に並行してアスベスト除去時の周辺環境測定も実施します。

Q ダイオキシン類やアスベスト除去時に負圧状態にして、外部に漏れないような措置を実施するのは理解した。ただ、先ほどのダイオキシン対策の説明でよくわからなかったのだが、工場の煙突（高さ 100m）を除染する際も負圧状態にするのか？

A 煙突については下部管理区域の横に負圧集塵機を配置して、下部管理区域から煙突頂部のワークステーション上に設置した上部管理区域までを煙突の筒身全体を通じた一体の負圧状態として、除染及び解体作業を実施します。

Q 焼却炉の内部については、高圧水を使用して洗浄するという説明が先ほどあったが、30MPa 程度で洗浄すれば炉内等に付着したダイオキシン類、重金属類は完全に除去できるのか？

A 焼却炉内等については、除染作業後に内部耐火物等のサンプリングを行い、分析の結果が基準値（3ng-TEQ/g）以下になっていることを確認してから、次の工程に進みます。

Q 除染については理解したが、除染完了後の次工程の解体を実施する際は、密閉養生を解除してしまうのか？

A 工場棟建物内部の機器類を解体するまでは、密閉養生状態を維持します。

Q その際は、重機や搬出車両が出入りする空間（前室）を残すのか？

A 残します。

Q 解体材を積んだダンプ、トラック等の車両が場外へ出て公道を走行する際に、有害物質が飛散する危険性はないのか？

A サンプリング、分析によって、有害物質が基準値以下に取り除かれたことを確認してから、解体材を積込及び搬出します。

Q その次に工場棟建物は密閉養生を解除して解体するとのことで、その際は散水等で水を使用すると思うが、その水はどうなるのか？

A 内部の汚染対象物の解体が完了した段階で、建物のコンクリート等には有害物質による汚染がなくなると考えられますので、建物解体時に行う粉じん発生防止の散水による水は、（特別な対策等の必要がないため）土中に浸透することになります。

Q 館清掃事業所の調整池の下流に湯殿川という河川があるが、以前から周辺住民みんな環境保全を図ってきた川である。コンクリート解体時に発生する粉じん等で汚染されることがないよう、充分配慮してほしい。

A 了解しました。建物を解体する際は、飛散防止養生として防音パネルやシートで囲われた状態を極力残して、粉じんの発生をできるだけ抑制するように施工いたします。

Q 搬出車両等の待機場所について、南バイパス工事の施工中に、ゆりのき台団地内に多くの工事車両が待機して通行の支障になっていたことがあったので、今回はそういうことがないように J V から各業者への指示を徹底してほしい。

A 了解しました。待機禁止場所を指示し徹底させます。

Q 新工場の自主基準でノックス（NOx）のところは、自主規制値で 50ppm だが、国の基準は 250ppm まで良いということだが、50ppm を超えても自主基準だから言い訳が立つ。それから、国の基準の新設の 250ppm と書いてあるが、今稼働している古い工場はどの位なのか？

A 今稼働している戸吹清掃工場は 50ppm 以下、北野清掃工場は 90ppm 以下、ここで解体する館清掃工場は 110ppm 以下ということで、それぞれ自主基準値を定めています。基準値を超えてしまった場合については運用上停止をするということにしています。

Q 環境基準があって、NO2 で 0.06ppm 以下、工場から排出される NOx の基準は 50ppm です。

排出する NO_x が NO₂ に 1%変わっても相当な量です。自主規制とか、かなり努力されているということは認めるが桁が全然違うのでそれはどのように見たらよいのか。

A それぞれの施設ごとの評価で、複合した形での評価はしていない状況です。しかし、国で平成 8 年に道路建設の環境アセスを実施をし、その時点においては館清掃工場が 110ppm 以下という自主基準で操業していた状況での測定であり、それから考えますと大丈夫であると考えております。

Q 新しい工場で採用するエコセメントというのは、低炭素社会には向いてない。建ってる工場の近くの中学校の生徒さんが喘息の罹患率が上がったことがデータではっきり出ている。バグフィルタについては次回の説明会にとっておく。解体工事については、施工方法の説明を聞いて大体安心することができた。負圧状態で施工することと、洗浄水は循環利用して放流しないこと、除染はサンプリング結果が基準値以下になっていることを調査して廃棄物搬出をすることが確認できた。今後、建物解体時の粉じん等によって湯殿川に影響がでないような対策を十分検討願いたい。

A 了解しました。

Q 本日の説明会資料や質疑応答の議事録は、各戸に郵送等で配布していただけるのか？

A 説明会資料については、本日配布用資料を用意しているのでお持ち帰りいただけます。議事録については、後日八王子市ホームページで公開させていただきます。

Q インターネット使えない者もいる。

A ご希望の方は後程、別途お聞きします。

Q 工事用車両は最大 1 日どれくらいの台数が町田街道から出入りすることになる予定か？

A 工事用車両は、現時点では主に相模原方面からの搬出入を予定していて、最大時に延べ 50 台程度の大型ダンプの出入りがある見込みです。

Q 工事用車両が公道上で待機することはないのか？

A 工事用車両が待機する場合は、すべて場内で待機させます。

Q 処理方式は新しく作る前には決まると思うが。新しい清掃工場の排ガス処理は、東京都はだいたい湿式が採用されるのが多い、一番大元できれいにしてもらえると、そのあとのことを考えるといいと感じる。

A 平成 26 年度の基本計画の中では「ストーカ方式が一番適している」という評価も出ていますが、技術的には日進月歩で現段階においてはまだ決定をするのは時期尚早としています。また、排ガス処理方式は 3 種類くらいの方式があり、いずれの方式につきましてもメリット、デメリット

トがあるため、市では検討会の中でも評価をさせていただき、乾式あるいは半乾式という処理方式を採用させていただく方向で進めています。

Q 乾式と言うのは決定だという表現で議事録は読ましていただいたが、それはその通りで宜しいのか。

A 乾式、半乾式という形での方向性は決定しています。

終了